

世界の国々の 本当の実力を 浮き彫りにする。

「国力」が落ちていると言われて久しい、わが国・日本。だが、ひと口に「国力」と言ってもその指標はさまざま。国民総所得、食料自給率、軍事力…など、よく使われる指標以外に、教育や男女の格差、報道の自由度などもその国の姿を表す重要な指標だ。

本書は政治や経済をはじめ学術、生活全般のさまざまな指標を用いて世界の国々の本当の実力を浮き彫りにした一冊です。



2024年
7月中旬
発売予定

B5変型判 / 144ページ / 定価:1760円(税込)

社会人としての基礎教養の形成に役立つ! 『スツと頭に入る〜』シリーズ

世界の教養が身につくおもしろ雑学全17点 / 縄文から現代まで覚えやすさNo1の歴史ガイド全15点 / 歴史上の天才たちの生き方を読み解く偉人編全1点

MAPPLE

昭文社

ホームページから注文書をダウンロードできます!
<https://sp-mapple.jp/forstore/>

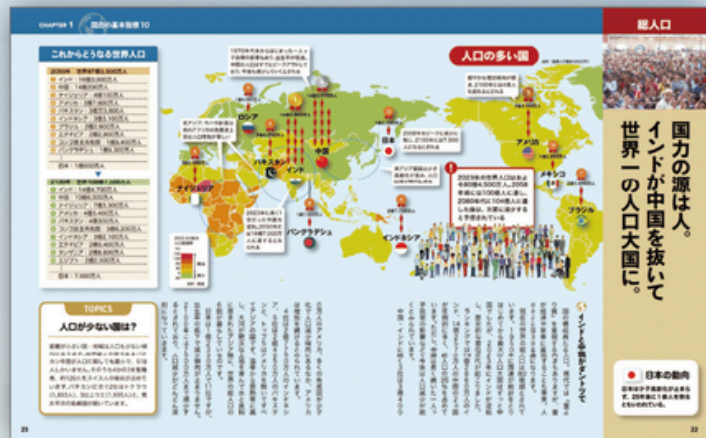
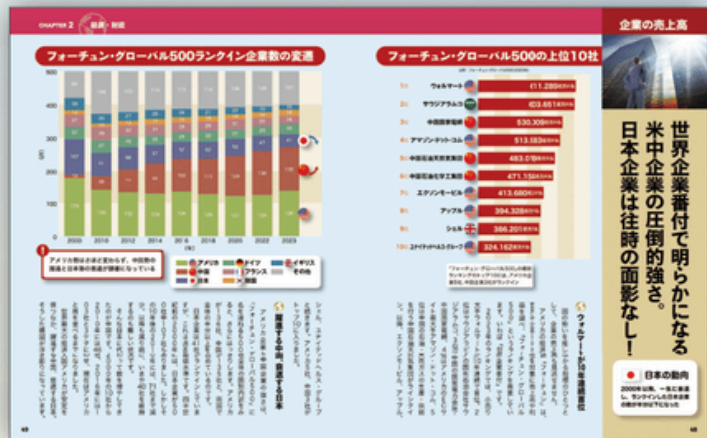
昭文社 書店のみなさまへ



世界の国々を各分野に渡ってテーマごとにランキング。

深掘りすれば、「**経済力のある国 = 幸福な国**」

とは言えない現実も見えてくる!?



CHAPTER1 国力の基本指標10

- [国民総所得] 本当に豊かな国はここ! アメリカ、中国、日本がトップ3になる新しい指標
- [軍事力] アメリカが圧倒的な強さ。すべての国が束になってもアメリカ軍には敵わない?
- [総人口] 国力の源は人。インドが中国を抜いて世界一の人口大国に、etc.

CHAPTER2 経済・財政

- [政府債務残高] 紛争状態のスーダン、経済危機が続いたギリシャ、そして我が国も借金まみれ!
- [株式時価総額] あまりに大きくなったアメリカと日本の差。日本に何があったのか?
- [不動産価格] 家賃が2年間で3倍以上に!? 欧米中心に上昇が続いていた世界の住宅価格事情、etc.

CHAPTER3 政治・外交・軍事

- [選挙の投票率] 先進国の投票率が低く、苦難にさらされた国ほど投票率が高い傾向にある
- [外交拠点数] 在外公館などの海外拠点はアメリカと中国が首位争い。ロシアは拠点を減らした
- [報道の自由度] 北欧諸国が上位を独占し、北朝鮮や中国などの独裁国がワーストにランクされる、etc.

CHAPTER4 技術・学術

- [大学の質] 上位は米英の大学ばかりで、アジアは中国勢が健闘。日本の最高学府・東大は?
- [ノーベル賞] 受賞者個人だけでなく出身国にも栄誉となる世界で最も権威がある賞
- [宇宙開発] 宇宙開発競争に異変あり! 「宇宙強国」を目指して大きく飛躍してきた中国、etc.

CHAPTER5 社会・生活

- [平均年収] 給料の高い国は欧米に集中。世界1~4位までが1000万円を超えている
- [消費税] 日本の10%に対し欧州は20%以上が当たり前。世界一のハンガリーは27%!
- [労働時間] 「社畜」と揶揄されるのは日本人だけではない!? 週休1日で働く中南米の人々、etc.

CHAPTER6 文化・芸術

- [王室] 長い歴史を有する世界のロイヤルファミリー。そのなかで最も古いのは?
- [世界遺産] 観光客を呼び込み、経済効果をもたらす人類の宝。欧州と中国に多い理由とは?
- [海外渡航の自由度] ビザなしで入国できるのはなんと194カ国! 最強パスポートはどこの国?、etc.

商品名	ご注文数	貴社番線印
地図でスッと頭に入る 世界の国カランキング 定価：1760円（税込） ISBN978-4-398-14479-9	部	ご注文日： 年 月 日

■ご注文・お問い合わせ **FAX 03-5166-3400** ※9月2日よりFAX番号が変更となりました

ホームページから注文書をダウンロードできます! <https://sp-mapple.jp/forstore/> 昭文社 書店のみなさまへ